

令和5年4月9日執行
宮崎県議会議員選挙

選挙公報

宮崎市選挙区
宮崎県選挙管理委員会

●プロフィール●

昭和48年 8月8日宮崎市生まれ
平成9年 宮崎市立住吉中学校卒業
平成12年 宮崎日本大学高等学校卒業
平成17年 米国ナショナルアメリカン大学卒業
平成27年 米国イーストウィンドヴァースLA入社(旅行代理店)
平成31年 帰国後、就農(ピーマン農家)
宮崎県議会議員に初当選
宮崎県議会議員二期目当選

ひだか陽一の行動力にご期待下さい!!
Facebook | ひだか陽一 | 検索Click!!

経験と行動力で夢のある宮崎づくりを!!

農林水産振興 観光振興 男女平等参画社会 少子高齢化対策 スポーツ振興
福祉環境の充実 防災・減災・国家強靱化の推進

- 農林水産業のさらなる発展
 - 宮崎県産を海外に発信します。
 - 宮崎ブランドを強化させます。
 - 燃油・肥・飼料等価格高騰対策に取り組みます。
- 地域を大事に
 - 女性・高齢者・障がい者が活躍できる社会を実現します。
 - 子どもたちがのびのびと遊べる環境づくりを目指します。
 - 地元に残る文化を継承していきます。
 - 災害に強い宮崎をつくりまします。
- 魅力のある観光県へ
 - 英語力を活かし、直に海外へ本県の魅力をアピールします。
 - 外国人が滞在しやすい宮崎をつくりまします。
 - 宮崎駅周辺開発・商店街振興に取り組みまします。
- 日本一のスポーツ県へ
 - スポーツ少年団を活性化させまします。
 - スポーツキャンプの誘致を拡大させまします。
 - スポーツで県民の健康増進を図ります。



自民党公認 よういち
ひだか陽一



「和を以って貴しとなす!」

今の日本は、一部の誤った戦後教育により「今だけ、金だけ、自分だけ」の考えの人たちが増えてきたことで犯罪も増え、昔の良い日本が段々と壊れていることに私は危機感を持っています。
先人が築いてきた日本、そしてこの国の始まりの地である宮崎県。私と一緒にこの愛する宮崎県を日本一素晴らしい社会にして、次の世代に引き継いでいきましょう!

さいとう了介が力を注ぎたい政策

- 教育と人材育成

日本の子どもたちは、世界の子どもたちと比較して自己肯定感が低いという調査結果が出ています。自分自身の人生を振り返って、人は意味を持ってこの世に生を受けていると考える中で、子ども一人一人が持って生まれた資質や能力に目を向け、それを伸ばしていくことでそれぞれに適した職業に導き、個人の幸福と社会全体の幸福が同じ方向になるための教育システムが必要と考えます。子どもたちが自ら学ぶことの楽しさを知るために、自然に触れることや多くの体験をさせてあげること、世界全体を見る目を養っていくことも大切です。
未来の宮崎県を支え、世界から日本を見ることのできる各界のリーダーの育成に取り組んでまいります。
- 食と健康、農林水産業

食は命の源でありながら、その6割以上を外国からの輸入に依存しているのが今の日本です。今回のウクライナ侵攻でも分かるようにこれから世界で戦争や自然災害、感染症と様々な問題が懸念される中で、日本が真っ先にやらなければならないことは、自分たちが食べるものを100%自国で生産できる体制を作り上げることです。これは農林水産業に関わる方たちだけの問題ではなく、私たち消費者も真剣に考えていかなければなりません。
また、自給率だけでなく健康に繋がる食の安全性も高めていかなければなりません。宮崎県は日本の食糧基地としての責務を負っているのですから、強い農林水産業づくりに取り組んでまいります。

さいとう了介のプロフィール
●昭和41年4月24日生(56歳) ●家族:妻(看護師)、長男(教師・独立)、次男(会社員)、長女(大学生)、猫(レイと保護猫のココ)
●延岡小、住吉小、国富小、本郷中、宮崎南高 ●宮崎県サッカー協会会長、宮崎市体操協会会長、赤江中・恒久小・宮崎南小学校関係者評価委員、宮崎南高校同窓会幹事、宮崎わたぼうし会サポーター ●前宮崎市議会議員4期、前宮崎南高校PTA会長

【公式】LINE



了介
さいとう
りょうすけ
56歳

公認候補 自民党 宮崎市南部から地方活性化の波を!

宮崎の自然を愛し、おおらかな人間性を信じて。
世界に発信できる宮崎づくりの夢を実現します。

元銀行員
宮崎市木花地区出身

私たちの子供や孫に輝く宮崎を贈るため、
県政や県議会が変わっていかねばなりません。
これからも全力で改革に取り組んで参ります!

- 1.宮崎市南部出身の議員として
宮崎市南部から地域の発展に取り組まします。
- 2.介護・福祉問題
お年寄りが安心できる介護サービスや生き生きと暮らせる環境づくりに取り組まします。
- 3.育児・子育て問題
女性が安心して産み育てることと、育児と仕事の両立を支援します。
- 4.財政問題
県の財政改革に取り組まします。
- 5.産業振興
産学官で連携して研究特区を創設し、中小企業を支援していきます。
- 6.農林水産業問題
農林水産業の海外輸出を促進し、地域経済の成長エンジンにして雇用の創出に取り組まします。

【プロフィール】1961年生
木花中学校卒業。宮崎日大高卒。
日本大学法学部法律学科卒。
宮崎銀行入行(勤続20年)
宮崎銀行旧友会会員、JA宮崎中央組合員(準)農民連盟推薦

TEL 公式LINE
0985-58-0183



かわそえ
健児
61歳

令和5年4月9日執行
宮崎県議会議員選挙

選挙公報

宮崎市選挙区
宮崎県選挙管理委員会

やるき! みやぎ! げんき! みやぎ!



1 働く場所と 所得を増やす!

- IT・製造業などの企業誘致強化、Uターン・Iターン推進等による企業支援強化により「働く場所」を増やす
- 最低賃金の引き上げを含む「働く対価」の向上
- 職場でのハラスメント対策の強化
- 賃上げ可能とするための中小企業の経営基盤強化支援
- 近隣県と連携した広域観光ルートづくり
- 農林地区水産・加工品の県外・海外輸出強化
- 空きテナントの有効活用で商店街の活性化
- カーボンニュートラルの潮流に沿った、県の各事業の見直しによる企業の成長支援
- リモートワークなど新しい働き方に対応したITインフラ整備

2 人づくりこそ 地域づくり!

- 県独自の子育て手当・奨学金制度、受験料・入学金補助の導入
- 教育・カウンセラー等の人員体制の拡充
- 児童センター、療育施設等の拡充
- 家庭でも学校でもない「第3の場所」を拡充し家庭環境などに恵まれない子どもの居場所を作る
- 老朽化した校舎の建て替え推進
- 男性の育休取得率・家事参加率の向上
- 子どもの貧困・暴力、いじめの根絶
- 老若男女あらゆる世代・LGBTQを含めた多様な属性から成る地域コミュニティの活性化と社会的包摂を実現
- リタイヤしたもののまだまだ活躍したいシニア層を、貴重な人材として有効活用

3 災害に強い みやぎに!

- 南海トラフ巨大地震含む大型地震・台風・河川等の激甚災害へ対応すべくハード(避難タワー、高速道路、堤防等)とソフト(リスクマネジメント要員等)への投資を強化
- 防災無線の拡充も含め、災害情報・避難情報を適時適切に届けられる体制に
- 激甚災害や感染症リスクを踏まえた宮崎の業務継続計画(BCP)の改訂
- 国の事業も有効活用した空き家対策の強化



●プロフィール

宮崎市別府町出身(穂北小・穂中卒業、宮崎大宮高校中退)上智大学法学部卒業。上智大学大学院法学研究科を修了後に国家I種職員として農林水産省で勤務し、旧・戸別所得補償制度や人・農地プランなどの政策を推進。その後民間に転職し、経営コンサルタント、IT企業(東証一部上場企業、ベンチャー)を経験し、IT・デジタル領域の知見を深める。2022年より長友慎治衆議院議員の公設第一秘書として2023年2月まで勤務。



国民民主党 公認候補
よしむらだいしろう 38歳
吉村大志郎

くらしを守る、 確かな力。

しげまつ幸次郎



- 1959年 都城市生まれ
- 1975年 宮崎市立宮崎中学校 卒業
- 1978年 宮崎県立宮崎商業高校 卒業
- 1980年 関西経理専門学校 卒業
- 2019年 公明党宮崎県本部 県代表

3期12年 主な実績

- 【実現】交通安全対策「ゾーン30」と「エスコートゾーン」の導入促進
- 【実現】県議会文化芸術振興会を発足

1 安心・安全のまちづくり

災害に備え、九州中央自動車の早期完成や東九州自動車道の4車線化を促進し、防災減災に通じる「いのちの道」の整備を目指します。

2 子育て・教育支援に全力

仕事と家庭の両立支援や、児童手当の拡充、更に進めるとともに、「こどもまんなか社会」の実現を目指します。

3 観光立県・宮崎の魅力発信

県の強みである「5つのS旅」(神話・自然・森林・食・スポーツ)と、高齢や障がい等の有無に関わらず誰もが気兼ねなく旅行できる「ユニバーサルツーリズム」で需要回復に努めます。

- 【実現】骨髄移植ドナー登録の推進に尽力
- 【実現】宮崎港カーフェリーの「人道橋」設置に尽力
- 【実現】発達障がい児親への支援
- 【実現】「ヤングJOBサポート宮崎」を促進



公明党公認
こうじろう
しげまつ 幸次郎

子どもの未来、女性の笑顔、高齢者の安心を守りたい

〈井上紀代子が掲げるビジョン ~これからの4年間でやりたいこと~〉

「生きる能力」を高めるための教育

自ら学び、自ら考える力である「生きる能力」を高めるため、社会生活において必要な知識を学ぶ教育の実践に取り組みます。

誰もが自分の人生を楽しんで生きる社会

「自分の選択」で生きていくための知識を増やす教育に取り組み、性別を問わず自由な選択肢を持つ社会を目指します。法や環境の整備に取り組み、働きたい女性の支援を行います。そして、働いている女性が「悩まず子どもを産み、育てられる社会の実現」に取り組みます。

子どもの自立を目指して

「学校教育のあり方」を問う必要があると考えています。自立のための学びには、誰もが人生の必要なタイミングで学ぶことができる環境が必要です。宮崎県独自の教育として、リカレント教育、奨学金制度のあり方に取り組みます。

子育て・福祉の多様化実現

子どもは「社会の子ども」であると思っています。一人ひとりに合わせたケア、安心して預けられる場所づくりに取り組みます。また、障がいの多様性に合わせたトータルケアの実現を目指します。

豊かな土地に恵まれた宮崎県の再認識

私の故郷「宮崎」は文句なしで一番です。さまざまなポテンシャルを持つ宮崎県は、心身ともにリセットするリトリートの場所として、最適な場所です。農業、観光、食、雇用など多岐にわたる産業の振興に取り組みます。(リトリートとは)日常生活から離れてリフレッシュする時間を持ち、心身ともにリセットすること。

安心できる医療体制づくり

高齢化社会の進行で、医療や福祉、介護ニーズが増え多様化していることから多岐にわたった体制づくりの実現が必要だと考えています。

介護サービスの多様化

介護とは個人の問題ではなく、「社会の役割」だと考えています。高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を送れるように、そして、介護に従事する家族も就職等、自身の選択ができるように、様々なサービス利用を推奨します。また、サービスを提供する側の待遇改善に取り組むことでサービスの質の向上をはかります。

災害に備えた 県づくり・地域力の向上

防災・減災に対するソフト面からの対策を強化し、自治会の重要性を再認識するなど地域防災力の向上に取り組みます。



無所属 いのうえきよこ
井上 紀代子



- プロフィール
- ・定時制通信制振興会参与
- ・社会福祉法人理事
- ・宮崎県和裁士会理事
- ・さんさんクラブ会員
- ・宮崎市婦人防火クラブ会員
- 1992年の初当選以降8期連続当選 ●2023年3月現在も現職の宮崎県議会議員

- 1965年 宮崎県立宮崎南高等学校卒業
- 1990年 宮崎中央郵便局退職
- 1992年 宮崎県議会議員初当選(24年ぶりの女性議員)
- 2001年 宮崎県議会副議長就任(県政初女性副議長)
- 2010年 宮崎県議会選出 監査委員



令和5年4月9日執行
宮崎県議会議員選挙

選挙公報

宮崎市選挙区
宮崎県選挙管理委員会

ひとり一人を大事にする宮崎 元新聞記者、子育て世代! 42歳

投票は
4/9(日)
まで



立憲民主党公認
山内
かなこ

1 | まずは生活を守りたい「必要な人に必要な情報、支援を届ける」

- 困っている人を一人にしない。相談体制や伴走支援を充実させます。
- 地元で頑張る中小企業や小さなお店こそ大切に。宮崎らしい経済の成長を目指します。

2 | 子どもから大切に「子どもも子育てものびのびと」

- 子どもたちの意見が尊重され、安心して生活し、学び、遊べる環境を充実させます。
- 子育て当事者だから見える!子育てを財政、サービスの両面から支えます。

3 | 住み続けたい宮崎へ「生活インフラを小さくても守る」

- 「宮崎に帰りたい」。進学や就職で離れても、戻れる場所(働く場所)を確保します。
- 限られた資源をうまくつなげ、故郷の医療、福祉、教育、交通、農業、文化を守ります。

最新情報は
公式LINE
から



〈プロフィール〉榎小、宮大附属中、宮崎西高理数科、東北大学法学部卒。旧姓堀口。19年の新聞記者生活を経て、県議1期目。宮崎県議会商工建設常任委員会副委員長、こどもの未来応援対策特別委員会委員。

個人演説会

4月7日(金)
12:30 宮崎駅西口

4月8日(土)
11:00 花ヶ島公民館
13:30 神宮東町自治公民館
20:30 オンライン集会

〈選挙事務所〉〒880-0056 宮崎市神宮東1-1-31仙波ビル102 電話.0985-41-8666 FAX.0985-41-8667

育む

- 子供の貧困、ヤングケアラー等への対応
- 障がい者就労の推進
- 伝統文化の継承
- デジタル人材の育成 等々

誰一人とも、どの地域も、どの業種も
取り残さない政策実現のために

宮崎再生!!

興す

- 燃油・物価高騰対策の充実
- スポーツランド宮崎の更なる推進
- 観光宮崎の再生
- 女性活躍社会の推進 等々



政治は、
弱い人と弱い地域
困っている人と
困っている地域を
助けるためにある

守る

- 農林水産業の安定経営
- 防災・減災・国土強靱化の推進
- 交通弱者対策の推進
- いじめ・虐待ゼロ社会の推進 等々

造る

- 医療・福祉環境の充実
- 出産・子育て支援の充実
- ゼロカーボンに向けた取組の強化
- 行財政改革の推進 等々



自民党公認
野崎
幸士

子ども
子ども達が失った「時間・経験・表情」は計り知れません。

子どもが強く逞しく、
健やかで笑顔でいられる。
そんな幸せな宮崎づくりに
命がけで取り組む。

老若男女の『健康な体づくり』に尽力します。 最後まで自分の足で歩き、 活力溢れる人生を送れる県に!

県の経済を支えるのは
県民の健康です。



くしげい
にあき

参政党公認

知識
一人一人の「知識」。

自分の健康を守るのは
毎日繰り返されるメディアの情報で
多くの人が精神的苦痛を抱えました。
不要な恐怖心に翻弄されないように
健康産業の専門家と連携し、県民の
健康リテラシーの
向上に努めます。

40歳

京都出身
宮崎市在住
妻と娘(10歳)の
3人家族
延べ2万人以上
を健康指導

食
県産の「食」で、
薬に頼らない体づくり。

私の専門分野
『健康な体づくり』を
軸に宮崎を元気に。

健康に全力注入!



「健康サービスを通して、人々の活力溢れるライフスタイルを創造する」というミッションを掲げ、宮崎で暮らす方々の心身を元気にし、地域を元気にするべく15年間、活動中。市内でトレーニングスタジオ経営。

令和5年4月9日執行
宮崎県議会議員選挙

選挙公報

宮崎市選挙区
宮崎県選挙管理委員会

わきたにのりこ県政への提言

1 人材育成を柱に!

- ◆教育がすべての基本
すべての子どもたちに平等な学習環境を!
- ◆デジタル化の推進・オンライン学習の恒常化
- ◆AI教材を使い個人に対応した学習



2 命を守る

- ◆食の確保・地産地消のための農畜産業支援
- ◆災害対策として
人・財産・農業を守るためのインフラ整備
- ◆自助・共助の意識醸成



3 母親・女性を支援

- ◆妊娠、出産、子育てなど女性ならではの課題の解決
- ◆医療、介護、保育分野における専門家への支援
- ◆多子世帯への支援



4 自然や花の保全とPR

- ◆沿道の美化景観による観光促進
- ◆花木を愛する県民の癒し向上



5 見る・する・スポーツの推進

- ◆次世代アスリートの発掘・強化
- ◆特に女子アスリートの支援
- ◆スポーツ合宿の推進と大会の誘致
- ◆健康寿命を延ばすための県民スポーツの推進



プロフィール

- ◆佐土原町生まれ、母子家庭で育つ
- ◆2019年4月宮崎県議会議員1期目
- ◆新富町立富田小・中学校卒
- ◆2021年9月衆議院議員選挙
出馬のため県議辞職
- ◆高鍋高等学校卒業
(新体操でインターハイ出場)
- ◆神田外語学院に入学するも経済的理由で途中で挫折、
結婚して子どもの手が離れた後に大学入学。
- ◆武蔵野大学 通信教育部人間関係学部卒業
- ◆フリーアナウンサー歴 約30年
- ◆宮崎市議会議員2期



LINE公式アカウント



無所属
わきたにのりこ

宮崎のブランド力と発信力を高め
“唯一無二”の魅力と実力のある県へ!!

江平五差路での毎朝の
街頭演説13年間継続中!



公式LINEに
友だち追加

右松たかひろは宮崎のために『右松“八策”』を実現します!

<p>策八 政治に関心をもち、志ある政治家を育て、政治を尊ぶ、新政治土壌をつくりまします!</p>	<p>策七 宮崎に生まれ住んで良かったと本県を誇りに思う県民を増やします!</p>	<p>策六 スポーツをメディカル(医療)と共に、全国一の先進県とします!</p>	<p>策五 教育は国家百年の大計。人づくりにより、宮崎を教育立県にします!</p>	<p>策四 宮崎を医療と福祉の先進県として、人的・物的医療資源を増やします!</p>	<p>策三 宮崎の宝・農林水産品に付加価値を生み、農産品製造出荷額を増やします!</p>	<p>策二 宮崎固有の地域資源を生かし、交通インフラの拡充によって、観光誘客を増やします!</p>	<p>策一 地元民間企業を大切にし、宮崎の経済力を高めます!</p>
--	--	---	--	---	---	--	---



右松
みぎまつ
たかひろ
自民党公認

私、森けんじは、県議会議員候補として、次の3つを掲げその実現を目指します。

一、身を切る改革

政治に信頼を取り戻し、宮崎経済と県民所得の向上のため、まずは、議員自身が身を切ることに、より、大阪で成果をあげた維新の改革を、この宮崎でも行います。

一、最低賃金の引き上げ

東京都の最低賃金は、二〇七二円。宮崎県は八五三円、約二〇円の差があります。

同じ仕事をしても、この差が生じているのは、宮崎県が「発展途上県」と呼べる証です。

物価の違ひとして片付けてしまえば、賃金格差は永遠になくなりません。格差解消に向けて、国に働きかけをします。

同様に、地域振興が必要な県下の市町村に目を向け、思い切った過疎化対策を充実させます。

一、安心安全な宮崎県に

安心安全な暮らしは、県民全てが享受できる権利です。安心安全な生活のために、医療、防災、福祉、教育等の制度の拡充をはかります。そして、県民の生命と財産を守る宮崎県にします。

維新の改革で福祉と教育の充実を、



森けんじ

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。(掲載順序は、抽選により決定しています。)

令和5年4月9日執行
宮崎県議会議員選挙

選挙公報

宮崎市選挙区
宮崎県選挙管理委員会

さかもと
坂本やすろう
まっすぐ実行

若い世代が活躍

次の時代を担う若者世代の県政参画のために、政策決定の際の若者が関わる度合いを高めるとともに「若者政策担当部局」を新設するなど、若者が活躍できる社会の仕組みづくりを進めます。

暮らしやすい

「県民所得の向上」のための積極的な経済対策、喫緊の課題である少子高齢化対策、甚大化する自然災害に備えた防災対策など、県民生活に直結する課題の解消に全力をあげます。

住み続けたい

魅力的な観光資源や生活環境の整備を進めるとともに「地域コミュニティの再生」を図り、誰もが住み続けたいと思う宮崎に。都市からの移住・Uターンと「県内定住」を進めます。

一九六五年 宮崎市生まれ(五七歳)清武中(宮崎南高)創価大卒。志多組(宮崎市総合建設業)、さつき東京支店(千代田区・教育ソリューション事業)などを経て二〇一九年 宮崎県議選に初当選。



さかもと
坂本やすろう
公明党公認

本気の本田が
未来へつなぐ、

県内総生産額、県民所得の向上につなげるために

- 1 官民一体となり、無駄のない双方向の物流の仕組みを確立させる
- 2 宮崎の認知度をより高めるためにも、特産品を県外・世界へ流出させる
- 3 お客様のニーズを的確に捉え寄り添える意識の醸成に取り組み、観光産業を復興させる

誰もが誰かと助け合い、尊重し合う、共生社会につなげるために

- 1 台風や地震など想定外の災害にも耐えうる護岸を整備する
- 2 医療・福祉(介護・障がい・児童)現場に目を向け、環境改善を進める
- 3 ITを駆使した車の乗り合いシステムを構築する

県内企業のすばらしさの訴求により人財流出の抑制とU・Iターン人財増加につなげるために

- 1 児童生徒の職業体験や大学生のインターンシップ制度を充実させる
- 2 企業誘致など他の自治体の成功施策の横展開など、連携強化で視野を広げる
- 3 より多様な人材が地域づくりに参画する「関係人口」を広げる

プロフィール

1966年1月13日生まれ・やぎ座
宮崎市高岡町出身 [宮崎市立高岡小中学校卒業]
1984年 3月 宮崎県立宮崎西高等学校 普通科卒業
1989年 3月 国立宮崎大学農学部林学科 卒業
1989年 4月 キヤノン販売株式会社入社
2021年 6月 キヤノンマーケティングジャパン株式会社自主選定年
2022年 6月 在京宮崎県人会事務局長

趣味・特技
・剣道三段
・魚釣り
・三味線演奏

宮崎とのつながり

- 在京宮崎県人会常任幹事事務局長
- 在京高岡郷人会幹事長
- 宮崎西高朝陽会関東支部副支部長
- みやざきひなたフォーラム実行委員



公式ホームページ



本田としひろ
自民党公認

県政へ若く新しい風を。

県政を先進事例で変える。DXや新たな取組を推進!

DX(デジタルトランスフォーメーション)を宮崎市議会で実現。全国の先進事例として注目的に。さらに、全国若手議員の会の全国会長としての全国ネットワークで最先端の政策情報をすぐ入手!

市にできて県にできないわけではない!
議会でのデジタルの活用、全国の若手議員とのネットワークを生かした新たな取組を提案。
宮崎県政を「全国の先進自治体」へ!

質問力で行政を動かす。市議会8年間の実績!

市議会での8年間で26回、どの議員よりも一般質問に登壇し、小中学校のエアコン設置や職場環境の改善など、様々なことを「質問を通して」実現してきました。

即戦力として、少子化対策、教育、農政、都市開発、福祉など、あらゆる分野で政策を推進します。

PROFILE

昭和61年、宮崎市生まれ(36歳)。櫛小学校、宮大附属中学校、宮崎西高校理数科、一橋大学社会学部卒。不動産ディベロッパー入社。六本木ヒルズにて不動産関連業務に従事。平成27年～宮崎市議会議員(2期)。常任委員会委員長、監査委員などを歴任。
令和4年～全国若手議員の会会長。



やまぐち
山口としき
自民党公認

現在、県議に30代以下はおりません。

市議2期 約8年の実績のある、若手政治家を県政へ!

子育て世代の
36歳

令和5年4月9日執行
宮崎県議会議員選挙

選挙公報

宮崎市選挙区
宮崎県選挙管理委員会

競争・格差の社会より、助け合いの社会を!

- プロフィール
1961年延岡生まれ(62歳)
1979年宮崎県庁入庁
福祉事務所、児童相談所などに勤務
2015年4月県議会議員選挙に初当選、現在2期目

現在、厚生常任委員会委員長
議会運営委員
立憲民主党宮崎県連幹事長
- 小学校PTA会長、県立高校PTA会長など歴任、
県職員労働組合執行委員長など、地域活動、労働運動に頑張る
- 社会福祉士
宮崎県里親会会長
- 宮崎市生目台在住

安定した雇用が失われ、格差が拡大し、それが固定化しています。
失われた30年などと言われるほどに長期の経済不況のなかで、富が一部のみに偏ってしまいました。
若者たちが普通に就労し、家庭を持ち、子どもを育てるといった当たり前の社会を取り戻す政治を進めます。

少子化と子どもの貧困は政治の責任、政治の貧困が背景にあります。
子育て環境の改善はもちろん、虐待の防止、社会的養護体制の整備充実と教育環境の充実など、政治によって解決しなくてはならない課題に取り組みます。



平和であることは、福祉社会の充実に欠かせないこと。
平和憲法の精神を完全実施させる政治、一人ひとりが尊重され、多様性を認め合う社会、そして「未来からの贈り物」である子どもたちに、優しい社会を引き継ぐために、行動します。



立憲民主党
岩切たつや
(62歳)

子どもに優しい社会を

大軍拡・大增税ストップ! 平和のために力をあわせましょう

- プロフィール
1950年延岡生まれ
延岡西高校卒
旭鉄工所勤務
県議会議員6期



党派を超え
前屋敷えみの
支持を広げて
ください



暮らし応援の提案・実現へ
物価高騰、年金の削減等で国民が悲鳴をあげているのに、軍事費を2倍化。5年で4.3兆円とはひどすぎます。
岸田自公政権、県政にキツパリものがある県民の宝の議席を守って下さい。

- ①子育て3つのゼロ
①小中学校給食費ゼロ ②18歳まで医療費ゼロ
③子どもの国保税ゼロ
- ②医療、介護、国保の負担軽減
- ③加齢性難聴への補聴器購入補助
- ④通院、買い物など交通支援
玄関まで来る予約制タクシーを
- ⑤ジェンダー平等の推進
県でもパートナーシップ制度の導入を

キツパリものを言う県民の議席



まえやしき
前屋敷えみ
日本共産党

あなたの背中を見て、将来子どもたちも投票へ

～子どもと一緒に選挙にいこう～

現在
一緒に投票所に入場できるのは、18歳未満の子どもです。
子どものころはお父さんと選挙に行ったなあ。
大きくなったら私も投票したいなあ。

ねんご 〇〇年後

明るい選挙のイメージキャラクター 選挙のめいすいくん

総務省 (公財) 明るい選挙推進協会・若者選挙ネットワーク
Ministry of Internal Affairs and Communications

4月9日(日)宮崎県議会議員選挙 / 4月23日(日)県内市町村の選挙

宮崎県議会議員選挙

- 投票日：令和5年4月9日(日)
- 期日前投票期間
令和5年4月1日(土)～8日(土)
- 選挙区及び定数

宮崎市	12	日向市	2	東諸県郡	1
都城市	6	串間市	1	児湯郡	3
延岡市	5	西都市・西米良村	1	東臼杵郡	1
日南市	2	えびの市	1	西臼杵郡	1
小林市・西諸県郡	2	北諸県郡	1		

町村長選挙・市町村議会議員選挙

- 投票日：令和5年4月23日(日)
- 期日前投票期間
【市】令和5年4月17日(月)～22日(土)
【町村】令和5年4月19日(水)～22日(土)
- 対象となる選挙

町村長選挙	綾町・木城町・川南町・諸塚村
市議会議員選挙	宮崎市・延岡市・日南市・小林市 日向市・串間市
町村議会議員選挙	高原町・綾町・新富町・西米良村 木城町・川南町・都農町・諸塚村 椎葉村・五ヶ瀬町(補欠)

※上記以外の市町村で議会議員の補欠選挙が発生する可能性あり

県議会議員選挙について

投票日までに県外に転出された方は、投票することができません。

①令和4年12月30日以降、県内で別の市町村に転居された方は、選挙人名簿に登録されている市町村において、その市町村の属する選挙区の投票を行うことになります。

②①の場合で、現在居住している市町村で投票したい方は、転居前の市町村から投票用紙等を取り寄せて、不在者投票を行うことができます。この場合、投票する際に、引き続き県内に居住していることの確認を受ける必要があります。

市町村の選挙について

投票日までに他の市町村に転出された方は投票することができません。

投票日に投票に行けない方

次の制度を利用して投票することができます。(当日投票できない旨の宣誓が必要です)

期日前投票

投票日当日に仕事や外出(買い物、レジャーなど)、家事など予定のある方は期日前投票ができます。

不在者投票

仕事や旅行などで、遠方に滞在中の方は滞在先の市町村選挙管理委員会に不在者投票ができます。

特例郵便等投票

新型コロナウイルスに感染し、投票日までに自宅等で療養が見込まれる方は、郵便による投票ができます。

※郵便等による不在者投票のための請求期限：投票日4日前まで(必着)

※記載済みの不在者投票の投票用紙は、投票日までに市町村選挙管理委員会に到着するように余裕をもって送付してください。



引越しをされた方は、忘れずに住民票を移しましょう。

投票できる人

市町村の選挙人名簿に登録されている人(選挙期日現在で満18歳以上であり、かつ選挙人名簿登録日時点で、引き続き3か月以上、当該市町村に居住している人)

①選挙人名簿登録日

- 県議会議員選挙：令和5年3月30日(木)
- 市議会議員選挙：令和5年4月15日(土)
- 町村長及び町村議会議員選挙：令和5年4月17日(月)

②年齢について

投票日の翌日(県議選は4月10日、市町村選挙は4月24日)に18歳の誕生日を迎える人まで投票ができます。

宮崎県選挙管理委員会 市町村選挙管理委員会 明るい選挙宮崎県推進協議会 市町村明るい選挙推進協議会

ルールを守って明るい選挙

みんなで守ろう三ない運動。

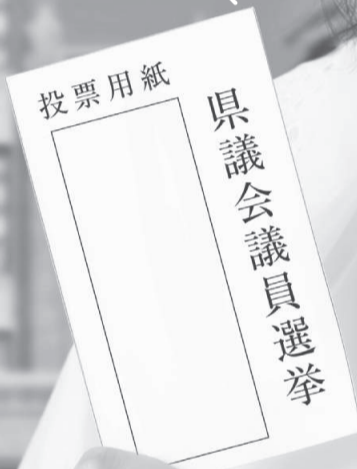


贈らない！ 求めない！ 受取らない！

- ・候補者等が選挙区内の有権者にお金や物を贈ることは、禁止されています。
- ・有権者が候補者等に寄附を求めることも、禁止されています。

私たちのために
宮崎の
私票を

246na



櫻坂46 キャプテン
松田 里奈

令和
5年

宮崎県議会議員選挙

投票日

4.9日

選挙情報発信中!

宮崎県議会議員選挙 特設サイト

@kagurameisui

神楽めいすいくん

期日前投票

4.1土 ▶ 4.8土

各投票所における感染症対策



消毒
手指消毒液
の設置



マスク
スタッフの
マスク着用



換気
会場の
定期的な換気



除菌
記載台や
鉛筆の消毒